



桜川保育園

〒300-0048 土浦市田中三丁目4番5号

【TEL】029-821-8341 【FAX】029-823-0390

【E-mail】sakuragawa@showfukai.com

【URL】http://showfukai.com/

【発行責任者】施設長 宇都野 和司

※掲載写真は、保護者の同意を得ています。

桜川保育園 だより



令和2年度は、開園して間もなく新型コロナウイルス感染症が流行し始め、当初予定していた保育行事等が大幅に変更になったことや、保育活動も思うようにできなかった1年でもありました。

そのような中、記念すべき「第1回卒園式」では、心身ともに大きく成長した「そら組」の15人が、桜の花に見守られながら、元気に保育園を巣立っていきました。そして、新たに27人の子どもたちを迎え、新年度は90人でスタートしました。

新入児も進級児も、喜びはもちろんのことですが、環境が変わったことによる不安をたくさんお持ちのことでしょう。その不安な思いを受け止め、子どもたちが安心して園で過ごせるよう、職員一同心を込めて子どもたち一人ひとりに寄り添った丁寧な保育を進めていきます。

ご入園・ご進級おめでとうございます!!
開園2年目、コロナ禍でも元気いっぱい!!

上：コロナ禍で、残念ながら今年度もホールでの入園式は中止。
 下：ゆめ組（0歳児）に入園した9組の親子。

歳時記

端午の節句

鯉のぼりを飾る風習は、江戸時代に始まったといわれています。鯉は生命力があるので、男の子が生まれたときに揚げられ、そこには「健やかに成長してほしい」という願いが込められています。



👉 手作りのカブトをかぶり、室内飾りの前で記念撮影

👉 春風をいっぱい受け、園庭を優雅に泳ぐ120匹の鯉のぼり



▲外遊び (にじ組 : 2歳児)

フォト・コーナー



▲桜満開 (そら組 : 5歳児)



▲散歩 (ゆめ組 : 0歳児)



▲日常保育 (にじ組)



▲ベランダあそび (ゆめ組)



▲日常保育 (ほし組 : 3歳児)



▲野菜の苗植え (そら組)



▲日常保育 (ゆめ組)



▲避難訓練 (ほし組)



▲ままごと遊び (はな組)



▲日常保育 (はな組 : 1歳児)



▲苗植え用土づくり (つき組)



▲制作 (つき組 : 4歳児)



▲鯉のぼり (はな組)

5月26日に実施した「春の遠足」で、そら組（5歳児）とつき組（4歳児）は、大型バスに乗って霞ヶ浦総合公園に行きました。

園内のシンボルとなっている、高さ25m、羽根の長さ直径20mの風車をバックに記念撮影を行い、ネイチャーセンターで霞ヶ浦にいる魚を観察したり風車の階段を登ったりしながら散策を楽しみ、その後、大きな遊具で元気いっぱいに遊んでいました。

十分に遊んだ後は、ブルーシートの上でみんなが輪になり、愛情たっぷりのお弁当をおいしそうに食べていました。

また、残りのクラスの園児は、近隣の散歩に出かけ、自然の中でのびのびと楽しそうに過ごしていました。



つき組(4歳児)



そら組(5歳児)

春の遠足



ほし組(3歳児)



にし組(2歳児)



新採職員紹介

社会人として心掛けていること



はな組 (1歳児)
担任 酒井 真実

私は子どもたちが笑顔で安心して過ごせる環境を作っていきたいと考えています。

保護者と離れて不安な気持ちやどのように関わったら快く気持ちを切り替えるお手伝いができるのか、子どもたちが楽しく過ごせるようにするためにどのようなように関わることができるかなど、子どもたちの目線に合わせて、気持ちにも寄り添えるようにしていきたいと思っています。

また、保育園は子どもたちにとって初めての集団生活の場であるので、安心して過ごすごうが、子どもたちが子どもらしく伸び伸びと過ごしていけるように見守っていききたいと考えています。

にしながらその子に合わせた声掛け、働き掛けをしていき、それぞれの成長の手助けとなるように関わり、保育園に子どもたちが喜んで行きたいと思えるように頑張りたいです。



にじ組 (2歳児)
担任 服部 真由

4月から保育園で働くことになりました。まだわからないこともたくさんあり、不安もいっぱいですが、先輩方に相談しながらアドバイスをいただき、勉強しながら毎日過ごしています。

私が仕事をするうえで大切に行っていることは、チームワークです。職員全体でうまく連携がとれていないと、保育士にとっても子どもたちにとってもいい保育をすることはできません。またそれにより、事故やケガにつながってしまふ可能性がります。そのため、職員間で些細なことでも報告、連絡、相

談を忘れずに子どもたちにとってよりよい保育ができるようにしていきたいです。また、挑戦することも大切に行っています。いろいろな場所で子どもたちがたくさん笑顔をみることが、豊かな感性を育てると考えます。そのことから、毎日同じ保育をするのではなく、様々な遊びを通して、一緒にいろいろなことに挑戦したいです。



ほし組 (3歳児)
担任 小田 美希子

4月から保育士として働き始め、毎日が検証と反省の繰り返しですが、先輩方からの温かいご指導と子どもたちの笑顔に支えられて2か月が過ぎました。

可愛くて個性あふれる3歳児20人の担任をさせていただいており、大切なお子さんの命をお預かりしているという緊張感を忘れないよう日々心掛けています。その

上で、一人ひとりの個性を大切に、一緒に笑ったり喜んだり、子どもたちと気持ちを共有しながら、笑顔のあふれるクラス作りを目指しています。

振り返れば、子育て中のいろいろな人との出逢いが、私の保育につながっているように思います。働きながら子育てする母親の大変さや忙しさを実感する一人として、保護者の皆様と子育ての喜びや悩みを分かち合い、子育ての楽しさを一緒に感じていきたいと思っています。

新しい職場で新たな出逢いに感謝しながら、私自身も子どもたちと一緒に成長し、子どもたち、保護者の皆様、職員の方々から信頼してもらえる保育士になれるよう努めていきたいです。



看護師兼ゆめ組 (0歳児)
担任 山畑 優花里

4月から保育園の看護師として入職しました。新しい職種ですが、子ども達や保護者の方、先生方に温かく迎えていただき、感謝しています。

私は、子ども達が安全にかつ健康に毎日を楽しく過ごせることを目標に仕事に励んでいます。具体的には、病欠や体調不良の児童の把握と健康観察、怪我の応急処置、健康診断の記録・管理、保健に関する情報提供等を行っています。

また、ゆめ組(0歳児)の一員として保育にも参加し、お子さんやご家族の方と関わらせていただいています。保育に参加することで子ども達との関係性を築き、看護が必要な場面での安心感に繋げていきたいです。

健康に保育園に通っていただくためには、保護者の方との連携が大切だと考えています。必要時はかかりつけ医からの情報を提供していただき、「保健だより」をおとして協力をお願いや保健に関する情報を伝えていけるように努めていきます。また、クラス担任の先生をおしての相談にも対応しますので、困っていることがあればお声かけください。

